

事業所名 クラブ 習志野校第2教室 (放課後等デイサービス)

支援プログラム

作成日 2025年 1月 31日

| | | | | | | | | | | | |
|-----------|--|--|-----|----|-----|---------|---|---------|----|----|--|
| 法人(事業所)理念 | 『多様性の追求』…障がいを持っているからという理由で将来の選択肢が減ってはいけないと私たちは考えています。様々な個性をもって生まれた子ども達が、共に学ぶものと出会い、切磋琢磨しながら成長し、自分の夢を描くことができるよう、次なるステージへかけ上げるために心と力を育てていく。クラブでは子ども達一人一人に向き合い、彼ら・彼女らが自分らしい形で未来にすすめるよう支援します。 | | | | | | | | | | |
| 支援方針 | 『楽しく学ぼう!』・『笑顔をつくる学びサポート』…クラブでは子どもたち一人ひとりのペースに合わせた学習と活動で支援を行っています。子どもたちの特性上、学習に苦手意識や嫌悪感を抱いていることも多いので、学ぶことを前向きに取り組めるようサポートを行っています。もちろん、学習以外にも「将来の社会的自立」というどの子にも共通した最終目標に向けて、子どもたち一人ひとりに必要な訓練やサポートにも取り組みます。 | | | | | | | | | | |
| 営業時間 | 平日 | 13時 | 00分 | から | 21時 | 00分 | まで | 送迎実施の有無 | あり | なし | |
| | 休日等 | 9時 | 00分 | から | 16時 | 00分 | まで | | | | |
| | ねらい | | | | | 支援内容 | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> 健康状態の維持・改善 生活のリズムや生活習慣の形成 基本的な生活スキルの獲得 | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 気持ちシート(本日の調子)等を用いて自身の体調を自覚することや、心身の体調を確認し、それに応じた取り組みを行う。 時間の感覚や予定を立てる練習、その他、活動ごとの準備や片付けなど生活スキルの習熟・訓練 | | | | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> 姿勢と運動・動作の向上 姿勢と運動・動作の補助手段の活用 保有する感覚の総合的な活用 | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 活動に適した正しい姿勢を維持・取り組めるよう声かけ・サポート、身体的特徴や特性に合わせた活動環境の整備。 グループワーク活動などによる微細運動や色・形の認識など知覚能力の発達を促す訓練 | | | | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> 認知の発達と行動の習得 空間・時間、数等の概念形成の習得 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 文章の読み方や回答方法など自身の特性に合わせたやり方を模索し、習慣づけるための取り組み。 プリント類やグループワーク活動などによる空間認知・時間等の概念理解の発達を促す訓練 | | | | |
| | 言語コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> 言語の形成と活用 言語の受容及び表出 コミュニケーションの基礎的能力の向上 コミュニケーション手段の選択と活用 | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 気持ちシート等を用いる中で対話によるコミュニケーション能力の獲得を促す訓練 プリント類やグループワーク活動などによる言語能力・読み書きの発達を促す訓練 ハンドサインや筆記・デバイスなど自身の特性に合わせたやり方で他人とコミュニケーションをとる方法をさがす | | | | |
| | 人間関係社会性 | <ul style="list-style-type: none"> 他者との関わり(人間関係)の形成 自己の理解と行動の調整 仲間づくりと集団への参加 | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 個別活動・グループワーク活動等における他者と接する機会の提供と社会性・関係性構築の支援 自分の気持ちと周りの環境を理解し、周囲に適切な言葉や行動をとるための訓練やルールやマナーを理解し、集団活動に参加できるような取り組み | | | | |
| 家族支援 | 当事業所での支援活動の内容などアプリやプリントで、その都度報告致します。また、支援見学会や保護者会で子どもの特性や支援理解を深める活動を行います。 | | | | | 移行支援 | 将来的な自立に向けた児童本人の自己理解や課題設定、移行先や家族との情報共有などを支援していきます。 | | | | |
| 地域支援・地域連携 | 学校等での状況をご本人や保護者に確認しながら、必要な支援をしていきます。また、必要に応じて相談事業所・学校機関等と連携会議・情報共有を行います。 | | | | | 職員の質の向上 | 入職したした職員に対する療育知識の習熟を目的とした職員研修プログラムの実施、定期的な療育支援研修・事例検討会等の開催、各種委員会活動や研修・訓練の実施。 | | | | |
| 主な行事等 | 年齢に応じた支援や地域のイベント活動など地域社会の一員として活動に参加できるよう取り組んでいきます。 | | | | | | | | | | |

事業所名

クラブ 習志野校第2教室 (児童発達支援)

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

31 日

| | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------------|--|-----|-----|----|-----|-----|---|---------|--|----|
| 法人（事業所）理念 | | 『多様性の追求』…障がいを持っているからという理由で将来の選択肢が減ってはいけないと私たちは考えています。様々な個性をもって生まれた子ども達が、共に学ぶものと出会い、切磋琢磨しながら成長し、自分の夢を描くことができるよう、次なるステージへかけ上げるために心と力を育てていく。クラブでは子ども達一人一人に向き合い、彼ら・彼女らが自分らしい形で未来にすすめるよう支援します。 | | | | | | | | | |
| 支援方針 | | 『楽しく学ぼう！』・『笑顔をつくる学びサポート』…クラブでは子どもたち一人ひとりのペースに合わせた学習と活動で支援を行っています。子どもたちの特性上、学習に苦手意識や嫌悪感を抱いていることも多いので、学ぶことを前向きに取り組めるようサポートを行っています。もちろん、学習以外にも「将来の社会的自立」というどの子にも共通した最終目標に向けて、子どもたち一人ひとりに必要な訓練やサポートにも取り組みます。 | | | | | | | | | |
| 営業時間 | | 平日 | 13時 | 00分 | から | 21時 | 00分 | まで | 送迎実施の有無 | あり | なし |
| | | 休日等 | 9時 | 00分 | から | 16時 | 00分 | まで | | | |
| | | ねらい | | | | | | 支援内容 | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> 健康状態の維持・改善 生活のリズムや生活習慣の形成 基本的な生活スキルの獲得 | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 気持ちシート（本日の調子）等を用いて自身の体調を自覚することや、心身の体調を確認し、それに応じた取り組みを行う。 時間の感覚や予定を立てる練習、その他、活動ごとの準備や片付けなど生活スキルの習熟・訓練 | | | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> 姿勢と運動・動作の向上 姿勢と運動・動作の補助的手段の活用 保有する感覚の総合的な活用 | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 活動に適した正しい姿勢を維持・取り組めるよう声かけ・サポート、身体的特徴や特性に合わせた活動環境の整備。 グループワーク活動などによる微細運動や色・形の認識など知覚能力の発達を促す訓練 | | | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> 認知の発達と行動の習得 空間・時間、数等の概念形成の習得 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 文章の読み方や回答方法など自身の特性に合わせたやり方を模索し、習慣づけるための取り組み。 プリント類やグループワーク活動などによる空間認知・時間等の概念理解の発達を促す訓練 | | | |
| | 言語 コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> 言語の形成と活用 言語の受容及び表出 コミュニケーションの基礎的能力の向上 コミュニケーション手段の選択と活用 | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 気持ちシート等を用いる中で対話によるコミュニケーション能力の獲得を促す訓練 プリント類やグループワーク活動などによる言語能力・読み書きの発達を促す訓練 ハンドサインや筆記・デバイスなど自身の特性に合わせたやり方で他人とコミュニケーションをとる方法をさがす | | | |
| | 人間関係 社会性 | <ul style="list-style-type: none"> 他者との関わり（人間関係）の形成 自己の理解と行動の調整 仲間づくりと集団への参加 | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 個別活動・グループワーク活動等における他者と接する機会の提供と社会性・関係性構築の支援 自分の気持ちと周りの環境を理解し、周囲に適切な言葉や行動をとるための訓練やルールやマナーを理解し、集団活動に参加できるような取り組み | | | |
| 家族支援 | | 当事業所での支援活動の内容などアプリやプリントで、その都度報告致します。また、支援見学会や保護者会で子どもの特性や支援理解を深める活動を行います。 | | | | | | 移行支援 | | 将来的な自立に向けた児童本人の自己理解や課題設定、移行先や家族との情報共有などを支援していきます。 | |
| 地域支援・地域連携 | | 学校等での状況をご本人や保護者に確認しながら、必要な支援をしていきます。また、必要に応じて相談事業所・学校機関等と連携会議・情報共有を行います。 | | | | | | 職員の質の向上 | | 入職したした職員に対する療育知識の習熟を目的とした職員研修プログラムの実施、定期的な療育支援研修・事例検討会等の開催、各種委員会活動や研修・訓練の実施。 | |
| 主な行事等 | | 年齢に応じた支援や地域のイベント活動など地域社会の一員として活動に参加できるよう取り組んでいきます。 | | | | | | | | | |